

1. 競技規則について

本競技会は、2016年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本競技会申し合わせ事項によって行う。

2. 練習について

- ① 練習は、プログラム記載の指定された会場で練習会場使用日程・注意事項に従い実施すること。
- ② 練習会場では、競技役員・練習会場係の指示に従うこと。
- ③ 投てき練習は、必ず引率責任者が付き添い危険防止に努めること。指定された場所・時間以外の投てき練習は禁止する。

3. 競技場について

- ① 主競技場・補助競技場の競走路及び助走路は全天候型である。
- ② スパイクのピンの長さはトラック9mm、フィールド12mm以下とする。また、スパイクピンの直径は4mm以内、数は11本以内とする。(競技規則143条)

4. 招集について

- ① 招集は競技日程を確認の上、必ず本人が時間厳守で行うこと。
- ② 招集所は北サブゲート(200mスタート付近)に設ける。
- ③ 招集開始及び完了時刻は競技開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

種 目	招 集 時 間	招 集 完 了
トラック種目	25分前	15分前
走高跳・走幅跳・三段跳	55分前	45分前
棒高跳	1時間40分前	1時間30分前
砲丸投・円盤投・やり投	55分前	45分前
ハンマー投	1時間前	50分前

- ④ 招集完了時刻に遅れた者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- ⑤ 競技者は競技開始時刻に招集所で待機し、最終点呼を受ける。その際にナンバーカード・スパイクピンの長さ、靴底の厚さ、商標等の点呼を受けること。
- ⑥ 代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人がTICに申し出て【同時出場届】を受け取り必要事項を記入し、招集開始時刻までに招集所競技者係に提出すること。

5. ナンバーカードについて

- ① ナンバーカードは主催者が配布した物を使用し、そのままの大きさと胸と背に一枚ずつ確実につけること。ただし、跳躍種目に出場する競技者は胸または背に一枚付けるだけでよい。
- ② トラック競技出場者は、腰ナンバーカードを招集所で受け取り両腰につける。(100m 200m 400m 100mH 110mH 400mH は右腰のみ、リレー種目については最終走者のみ)
- ③ 5000m競歩については胸背部特別ナンバーカードを使用する。
(競技開始1時間前までに招集所まで特別ナンバーカードを受け取りに来ること。その際、正規ナンバーカードを持参すること。)

6. 棄権について

出場種目を棄権する場合には、あらかじめその旨を本人または代理人が TIC に申し出て【棄権届】を受け取り、必要事項を記入し、招集開始時刻までに招集所競技者係に提出すること。

7. 入退場について

- ① 競技役員の指示に従い入退場し、規律ある行動をとるよう心がけること。
- ② トラック競技出場者については、次の通りである。
 - (ア) 招集所から競技者係の誘導により入場する。
 - (イ) 競技終了後、南マラソングート(フィニッシュ地点)から退場する。衣服等については補助員が運搬する。なお、4×100mRについては、第4走者のみとする。
- ③ フィールド競技者については、次の通りである。
 - (ア) 招集所から競技者係の誘導により競技場に入場する。
 - (イ) 跳躍及び投てき競技役員の誘導により各ゲートから退場する。

8. 各競技の抽選・番組編成について(レーン順・試技順)

- ① トラック競技予選の組・走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選し、プログラムに示す。
- ② トラック競技の準決勝・決勝の組、走路順は主催者が抽選し招集所に掲示する。

9. トラック競技について

- ① 全てのトラック競技種目は写真判定(1/100秒)で行う。
- ② スタートは、イングリッシュコマンドで行う。失格についてはフライングした者とする。
- ③ トラック競技の準決勝・決勝進出について

トラック競技においてプラス進出者を決める場合、その最下位で同タイム者が出たときは下記の方法で決定する。
100m・200m・400m・800m・100mH・110mH・400mH・4×100mR・4×400mRの同タイム(チーム)については細部(1/1000秒)まで読み取り、着差を判定し決定する。それでも判定できない場合については、同タイム者(チーム)または代理人によって抽選をする。抽選対象者(チーム)は呼び出し放送後10分以内に指定場所へ集合すること。

10. 跳躍競技について

- ① 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りである。(天候等の条件により変更する場合もある。)

		練習	最初の高さ					
走高跳	男子	1.80m	1.85m	1.90m	1.95m	1.98m	2.01m	以後 3cm
	女子	1.45m	1.50m	1.55m	1.58m	1.61m	1.64m	以後 3cm
棒高跳	男子	任意	4.00m	4.20m	4.30m	4.40m	4.50m	以後 10cm
	女子	任意	2.30m	2.40m	2.50m	2.60m	2.70m	以後 10cm

- ② 順位決定のためのバーの上げ下げは走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。
- ③ 棒高跳び出場者は【支柱位置(アップライト)申請書】を TIC で受け取り、招集開始時刻までに招集所に提出すること。提出後の変更は棒高跳競技役員に申し出ること。

11. 競技用器具について

- ① 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用する。
- ② 個人所有の棒高跳用ポールは検査に合格したものが使用できる。また、投てき物については競技開始時刻 1 時間 30 分前から 1 時間前までに用器具庫で検査受付を行い、合格したものが使用できる。

12. リレー競技について

- ① オーダー用紙は各ラウンドの第 1 組の招集開始 1 時間前までに、TIC に用意してある【オーダー用紙】にオーダーを記入し招集所に提出すること。また、決勝においてもメンバー・オーダーの変更の有無に関わらずオーダー用紙にオーダーを記入し予選に準じて招集開始 1 時間前までに提出すること。提出できない場合は棄権とみなす。
- ② 同一チームの競技者は同一のユニフォームを着用する。

13. 表彰について

- ① 各種目 3 位までに入賞した競技者(チーム)は競技終了後、表彰を行うので表彰者控え場所に待機すること。
- ② 4～8 位までの入賞者(チーム)は TIC に賞状を取りにくること。

14. 抗議について

競技規則第 146 条による。ただし、抗議は各都県監督および委員長が行えるものとし、TIC に申し出ること。

15. 競技場の中に商品名の付いた衣類・バッグを持ち込む場合について

競技場内に、下記規定以外の製造会社・ロゴが付いた物品を持ち込むことは規定に抵触するので慎むこと。

- ① 上半身の衣類
(製造会社名・ロゴ: 1ヶ所: 文字高さは縦 4cm 以内、トータルのロゴの高さ 5cm 以内、面積 40cm² 以内)
- ② ランニング・ベスト・レオタード
(製造会社名・ロゴ: 1ヶ所: 文字高さは縦 4cm 以内、トータルのロゴの高さ 5cm 以内、面積 30cm² 以内)
- ③ 下半身の衣類
(製造会社名・ロゴ: 1ヶ所: 文字高さは縦 4cm 以内、トータルのロゴの高さ 4cm 以内、面積 20cm² 以内)
- ④ バッグ
(製造会社名・ロゴ: 2ヶ所: 面積 25cm² 以内)
- ⑤ ソックス
(製造会社名・ロゴ: 1ヶ所: 高さ 3cm 以内、面積 6cm² 以内、シューズまたは衣類製造会社名)
- ⑥ 帽子・手袋等
(製造会社名・ロゴ: 1つにつき 1ヶ所、面積 6cm² 以内)
- ⑦ 競技者が競技中に衣類を 2 枚重ねて着用する(例えばベストの下に T シャツを着用する・ショーツの下にタイツを着用する)場合は、下に着用している衣類が露出していれば、広告その他の表示があってはならない。

16. 提出書類について

提出書類名	配布場所	提出場所	提出時間
同時出場届	TIC	招集所競技者係	競技開始時間
支柱位置申請書	TIC	招集所競技者係	競技開始時間
棄権届	TIC	招集所競技者係	競技開始時間
リレーオーダー用紙	TIC	招集所競技者係	各ラウンド 1 組目の招集開始時刻

17. 記録証について

記録証は、正面玄関 TIC にて受け付ける。(400円)

18. その他

- ① 大会期間中に競技場で発生した傷害や疾病は医務室で応急処置を行うがその後の責任は負わない。
- ② 更衣室は更衣のみに使用し、他の目的に使用しないこと。
- ③ 棒高跳用のポールの返送については、別途連絡します。
- ④ 貴重品は各自で責任をもって保管し、盗難紛失等に十分に注意すること。
- ⑤ 部旗の掲揚ポールの使用は各校1本とし、メインポールは使用できない。
- ⑥ 主競技場において横断幕・のぼり旗を使用する場合はサイド・バックの各スタンド最上部の柵のみ設置可とする。その際に階段や通路はふさがない。
- ⑦ 各学校テントは指定された場所以外は設置しないこと。
- ⑧ 応援は他の競技に支障のないようにすること。メインスタンドでの集団応援は禁止とする。また競技者は他の競技者の応援をしてはならない。
- ⑨ 学校受付は正面玄関で行う。その際プログラム・ゼッケン等を受け取ること。
- ⑩ ゴミは持ち帰りを原則とします。ただし指定場所にて臨時に分別回収をします。園内にゴミ箱等は設置しておりません。放置しないようにお願いします。(時間場所については別途連絡します。)
- ⑪ 公園内のバス停を利用する際には、ジョギングコース利用者の迷惑にならないようにすること。
- ⑫ 競技場周辺の店舗、民家、またはスポーツ文化公園利用者に迷惑となる行為は厳に慎むこと。
- ⑬ 個人情報の取り扱いについて
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

19. 練習について

- ① 練習会場は次の通りに開放する。ただし、準備・天候等により変更もある。
- ② 練習にあたっては、引率教諭の監督のもと、時間を厳守し競技役員の指示に従って行うこと。
- ③ 指定された場所・時間以外での投てき練習は禁止とする。
- ④ 雨天練習場は晴天時も利用可としますが、ベンチ・休憩場所として使用しないこと。雨天練習場での走幅跳及び器具を利用しての練習は一切行うことは出来ません。(ハードル・スターティングブロック等)
- ⑤ 投てき練習用具は各自用意のこと。
- ⑥ トラックレーン割り振り(ジョッグ、ドリルなどはトラックの外や補助競技場芝生で行うこと)

種目	本競技場	種目	補助競技場
中・長距離	1. 2レーン	中・長距離	1. 2レーン
競歩	3レーン	競歩	3レーン
短距離・リレー	4～7レーン	短距離・リレー	4～6レーン
100mH	ホーム8レーン	100mH	ホーム7レーン
110mH	ホーム9レーン	110mH	ホーム8レーン
400mH(女)	バック8レーン	400mH(女)	バック7レーン
400mH(男)	バック9レーン	400mH(男)	バック8レーン

10月21日(金)

主競技場		補助競技場		投てき競技場	
トラック	10:00~17:00	トラック	10:00~17:00	砲丸投	×
フィールド(跳躍)		フィールド(跳躍)		円盤投	10:00~12:00
走高跳	10:00~17:00	走高跳	10:00~17:00	やり投	12:00~14:00
棒高跳	10:00~17:00	棒高跳	10:00~17:00	ハンマー投	14:00~16:00
走幅跳	10:00~17:00	走幅跳	10:00~17:00	雨天練習場(雨天時のみ)	
三段跳	10:00~17:00	三段跳	10:00~17:00	10:00~17:00	
フィールド(投てき)		フィールド(投てき)		投てき・跳躍	×
砲丸投	10:00~15:00	砲丸投	×		
円盤投	×	円盤投	×		
やり投	×	やり投	×		
ハンマー投	×	ハンマー投	×		

10月22日(土)

主競技場		補助競技場		投てき競技場	
トラック	7:30~9:00	トラック	7:30~17:00	砲丸投	7:30~8:30
フィールド(跳躍)		フィールド(跳躍)		円盤投	11:30~12:30
走高跳	7:30~9:00	走高跳	9:00~17:00	やり投	16:00~17:00
棒高跳	7:30~9:00(男子)	棒高跳	7:30~15:00	ハンマー投	7:30~8:30
走幅跳	7:30~9:00	走幅跳	7:30~13:00	雨天練習場(雨天時のみ)	
三段跳	×	三段跳	13:00~17:00	7:30~17:00	
フィールド(投てき)		フィールド(投てき)		投てき・跳躍	×
砲丸投	7:30~9:00	砲丸投	×		
円盤投	×	円盤投	×		
やり投	×	やり投	×		
ハンマー投	×	ハンマー投	×		

10月23日(日)

主競技場		補助競技場		投てき競技場	
トラック	7:30~9:00	トラック	7:30~16:00	砲丸投	7:30~12:00
フィールド(跳躍)		フィールド(跳躍)		円盤投	×
走高跳	7:30~9:00	走高跳	7:30~9:30	やり投	7:30~12:00
棒高跳	7:30~9:00(女子)	棒高跳	7:30~9:30	ハンマー投	×
走幅跳	×	走幅跳	×	雨天練習場(雨天時のみ)	
三段跳	7:30~9:00	三段跳	7:30~13:00	7:30~16:00	
フィールド(投てき)		フィールド(投てき)		投てき・跳躍	×
砲丸投	7:30~9:00	砲丸投	×		
円盤投	×	円盤投	×		
やり投	7:30~9:00	やり投	×		
ハンマー投	×	ハンマー投	×		